



大雨が降り続くこと、内水氾濫と洪水（外水氾濫）がどちらも発生することがあります。一般的に洪水（外水氾濫）の方が浸水の被害が大きいので、**内水氾濫だけを考えて避難すると、洪水が発生した時に安全に避難できないおそれがあります。**また、大雨の際には土砂災害が起きやすくなるので、身の周りや避難経路上にある土砂災害警戒区域にも注意しましょう。

2階以上へ
垂直避難

お住まいの学区の緊急避難場所

〇〇小学校

水害と土砂災害の危険性の低い地域の親戚、友人宅など安全な場所

記入欄

1 浸水が始まる前に避難しよう 事前に避難を！	2 川や橋には近づかない！	3 側溝やマンホールには注意！	4 車での避難はひかえよう！
5 高齢者や障がいのある方などの避難の手助けを！	6 1人での避難はひかえて周囲の人に声をかけよう	7 動きやすい格好で避難しよう ● 荷物をまとめて片手を自由に ● 長靴は厳禁！ ● スニーカーや傘で	

避難場所なくても、近くの高くて頑丈な建物に避難しましょう

自宅の2階以上で斜面から離れた部屋に避難しましょう

土砂災害を警戒

お年寄りや体の不自由な人、幼い子供、
妊娠している人、外国の人には、周りの
人が声をかけて、安全確認や避難行動
で助け合いましょう。